

The logo consists of the letters 'JSSI' in a bold, white, sans-serif font. The letter 'I' is stylized with a small blue hexagon at its base. The entire logo is set against a dark blue background with a geometric, low-poly pattern.

日本スポーツ産業学会

JAPAN SOCIETY OF SPORTS INDUSTRY



日本スポーツ産業学会
共同会長
株式会社アシックス
代表取締役社長CEO

尾山 基

日本スポーツ産業学会は、スポーツ産業に関する調査・研究を促進し、会員相互の交流を深め、スポーツ産業の健全な発展と国民のための豊かなスポーツ環境の醸成に資することを目的として、1990年に設立されました。

日本は、これまでどの国も経験したことのない急激な少子高齢化ならびに人口減少という地殻変動の真只中にあり、また、身体不活動という社会問題に直面する一方で、2019年のラグビーワールドカップ、2021年に延期された東京オリンピック・パラリンピック競技大会、そして2022年の関西ワールドマスターズゲームズと、立て続けに国際スポーツイベントをホストすることになります。また、2016年6月に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」では、名目GDP600兆円に向けた取り組みとして、世界最先端の健康立国やスポーツの成長産業化がうたわれています。

スポーツ産業にかつてない大きな期待が寄せられる状況下、本会には、アカデミズムの探求という旧来的な役割にとどまらず、シンクタンクとしての役割への期待も高まっています。

本会は単なる研究者集団ではなく、産業界からも多くの方が参画しております。スポーツ産業のさらなる発展のために、産学官を問わず、本会への皆さまの積極的なご参画を心よりお待ちしております。



日本スポーツ産業学会
共同会長
早稲田大学
教授

平田 竹男

日本スポーツ産業学会が1990年に設立された当時、国内にはスポーツ産業を研究する専門家はいないような状況であり、スポーツ産業の科学的理解を深める人材の育成は喫緊の課題でした。それから四半世紀が過ぎた現在では、およそ2割の大学でスポーツ・健康産業関連の学部・学科等が設置されており、大学におけるスポーツ産業関連の教育研究の量的増大という一定の成果を得るに至りました。

この状況に鑑み、量的増大を質的向上に結び付けることが本学会に託された次なる課題といえます。本学会は、夏季開催の学会大会に加え、2010年からは主に学生の研究発表・交流の場として冬季に学術集会を開催しています。また、2013年からは、学会大会と学術集会が開催されない月にスポーツ産業学セミナーを開催し、こちらには多数の非学会員の方々にも参加していただいています。また、年2回発行してきた学術誌『スポーツ産業学研究』を2016年から季刊化（年4回発行）しており、立ち止まることなく着実に質向上に向けた歩みを進めています。

スポーツ産業のさらなる発展のためには、多様な人材が集まり連携することが重要となります。本学会は誰にでも広く門戸を開いておりますので、産学官を問わず、多分野からの皆さまの参加をお待ちしております。

役員

理事長 | 井上 智治（プロ野球パリーグ理事会）
理事 | 池田 弘（株式会社アルビレックス新潟）
理事 | 梶川 裕矢（東京工業大学）
理事 | 北村 薫（順天堂大学）
理事 | 佐野 毅彦（慶應義塾大学）
理事 | 高橋 義雄（筑波大学）
理事 | 武内 紀子（株式会社コングレ）
理事 | 竹内 弘高
理事 | 次原 悦子（株式会社サニーサイドアップ）
理事 | 中村 潔（株式会社電通）
理事 | 中村 好男（早稲田大学）

理事 | 原田 宗彦（大阪体育大学）
理事 | 藤原 庸介（日本オリンピック委員会）
理事 | 松尾 哲矢（立教大学）
理事 | 間野 義之（早稲田大学）
理事 | 三木谷 浩史（楽天株式会社）
理事 | 水野 明人（ミズノ株式会社）
理事 | 水野 利昭（大阪成蹊大学）
理事 | 渡邊 一利（笹川スポーツ財団）
顧問 | 桂川 保彦
監事 | 栗山 貴行（栗山法律特許事務所）
監事 | 得田 進介（有限責任 あずさ監査法人）

目的

本会は、スポーツ産業に関する調査・研究を促進し、会員相互の交流を深め、スポーツ産業の健全な発展と国民のための豊かなスポーツ環境の醸成に資することを目的とする。

沿革

1989年	通商産業省（現・経済産業省）が文部省（現・文部科学省）の協力を得て「スポーツ産業研究会」を発足。
1990年10月	スポーツ産業研究会報告書「スポーツビジョン21」の刊行に合わせて、社団法人スポーツ産業団体連合会（現・公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会）の支援のもとに本学会を発足。
1991年3月	学会誌「スポーツ産業学研究」創刊号発刊。
1991年8月	第一回学会大会を開催（於・幕張プリンスホテル）。
2002年9月	日本学術会議会員推薦管理会の「登録学研究団体」（現・協力学術研究団体）となる。
2004年7月	日本スポーツ産業学会賞規程を制定。学会賞の授与を開始。
2010年2月	第一回リサーチ・カンファレンスを開催。
2011年4月	東日本震災プロジェクト研究助成を実施。スポーツ産業学セミナーを開始。
2013年3月	世界スポーツ用品工業連盟とシンポジウムを共催。
2013年9月	リサーチ・カンファレンスを拡大発展させた冬季学術集会の第一回集会を開催
2014年2月	学会誌「スポーツ産業学研究」の季刊化。
2017年1月	情報誌「Sports Business & Management Review」創刊号発刊。

事業

- 学会大会の開催（年1回）
- 冬季学術集会の開催（年1回）
- 学会誌「スポーツ産業学研究」の発行（年4回）
- 情報誌「Sports Business & Management Review」の発行（年4回）
- 「学会ニュース」の発行（年4回）
- スポーツ産業学セミナー等の開催（年数回）
- 学会賞の選考と授与
- カンファレンス「スポーツビジネスジャパン」の開催
- 学生による提言コンペ「Sports Policy for Japan」の開催
- その他、各種プロジェクト研究等の募集と実施

会員数

正会員 549 / 学生会員 96 / 法人会員 11 / 賛助会員 15（2021年6月現在）

入会のご案内

会員種別	概要	年会費
正会員	スポーツ産業に関心を有する個人	年会費：7,000円（入会金：3,000円）
学生会員	本会の目的に賛同する大学院、学部、専門学校の在学者	年会費：2,000円（入会金なし）
法人会員	スポーツ産業に関心を有する法人・団体	年会費：50,000円
賛助会員	本会の目的に賛同し、その事業に協力しようとする団体及び個人	年会費 1口（10万円）以上

正会員と学生会員の入会申込は学会ウェブサイトから行えます。法人会員と賛助会員については事務局までお問い合わせください。



日本スポーツ産業学会

〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号

早稲田大学 75-2体育教棟301号室 早稲田大学スポーツビジネス研究所内

TEL/FAX: 042-461-1241 E-mail: jssi@spo-sun.gr.jp URL: <http://www.spo-sun.gr.jp>

